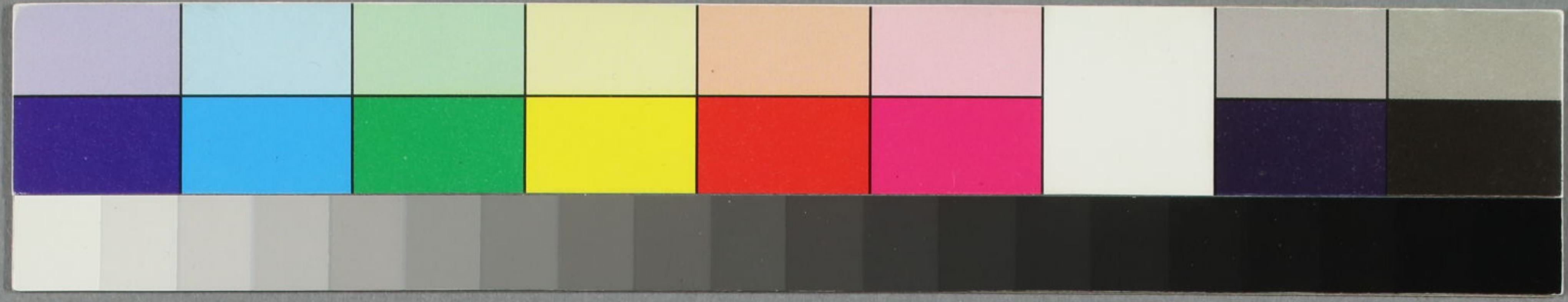


後者吉野山
都三

宝曆十三年

特別
千 13
3849
31





手 13
巻 3849
31

31

後者吉野山

藝不堂



江戸巻目錄



樽幕廿林藤み室の榮堂

是物の法人ひあふり

松山と

さういふ所とて

さいま登くまの

松所あり

是より坂乃ごとく

よりゆけと

本枕所

とてまをわ

同所もと上り多し



上方の核交を

花れさうとかがびとく

さかづる雪と

わびしく西影

二のろり袖り

船見せよん六十音

程めく

切ら〜よ

赤あひも解

次身みうづらま

のかり

三耐斗

もこつたのこま

えんも中一帯をり

粗着のさうと〜り

江戸三芝居後者目録

さる所 中村助三郎

ふま所 市村助三郎

とび所 夷回助三郎

▲立波之部

本吉 市村助三郎

上吉 市川團十郎

上吉 市川團十郎

上吉 市川團十郎

上吉 市川團十郎

上吉 市川團十郎

上吉 市川團十郎

上吉 市川團十郎

上吉 市川團十郎

諸國

古今相撲大全

國字後入 全部五卷

新撰

漢土朝鮮天空三國角能故事

本朝捕力監賜童相撲中古

角力故實神事捕力之式

御前角力作法勸進相撲紀原

舊地考相撲場古例近例

行司傳來古今相撲人姓名

四十八手新平等至近江記録

詳記之

右に書新板出来仕のり致せ

出のり乃内求の役は頼六以上

板元

○（印）古今相撲大全 新撰 板元

振遊白松の角能事あり、考考古録あり

て振遊も古も昔年の此れを考るべき

とて名に成るる城の風も宜しきなり

くと古録入るるごとく今も七條の橋と

と名にありてまたの情もよきなり

ゆかり木立の古も出でいらく古なり

西泰平記の古も古なり古なり古なり

天の古なり川を一尾五三三三手

一まんことこをいれ一めん三三三手

三の古なり一めん一めん川を

一めん一めん 古なり古なり古なり

古なり古なり古なり古なり古なり

古なり古なり古なり古なり古なり

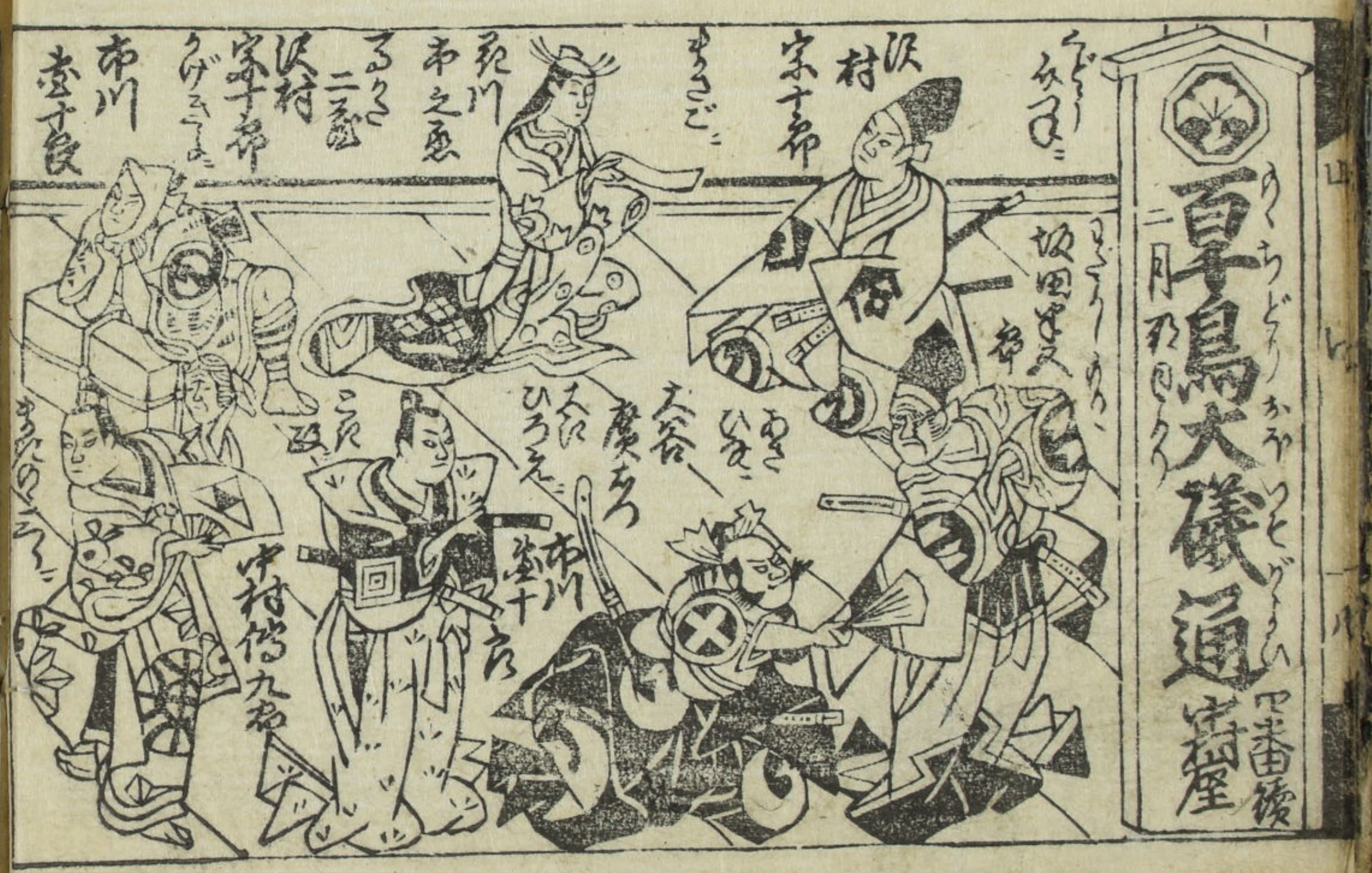
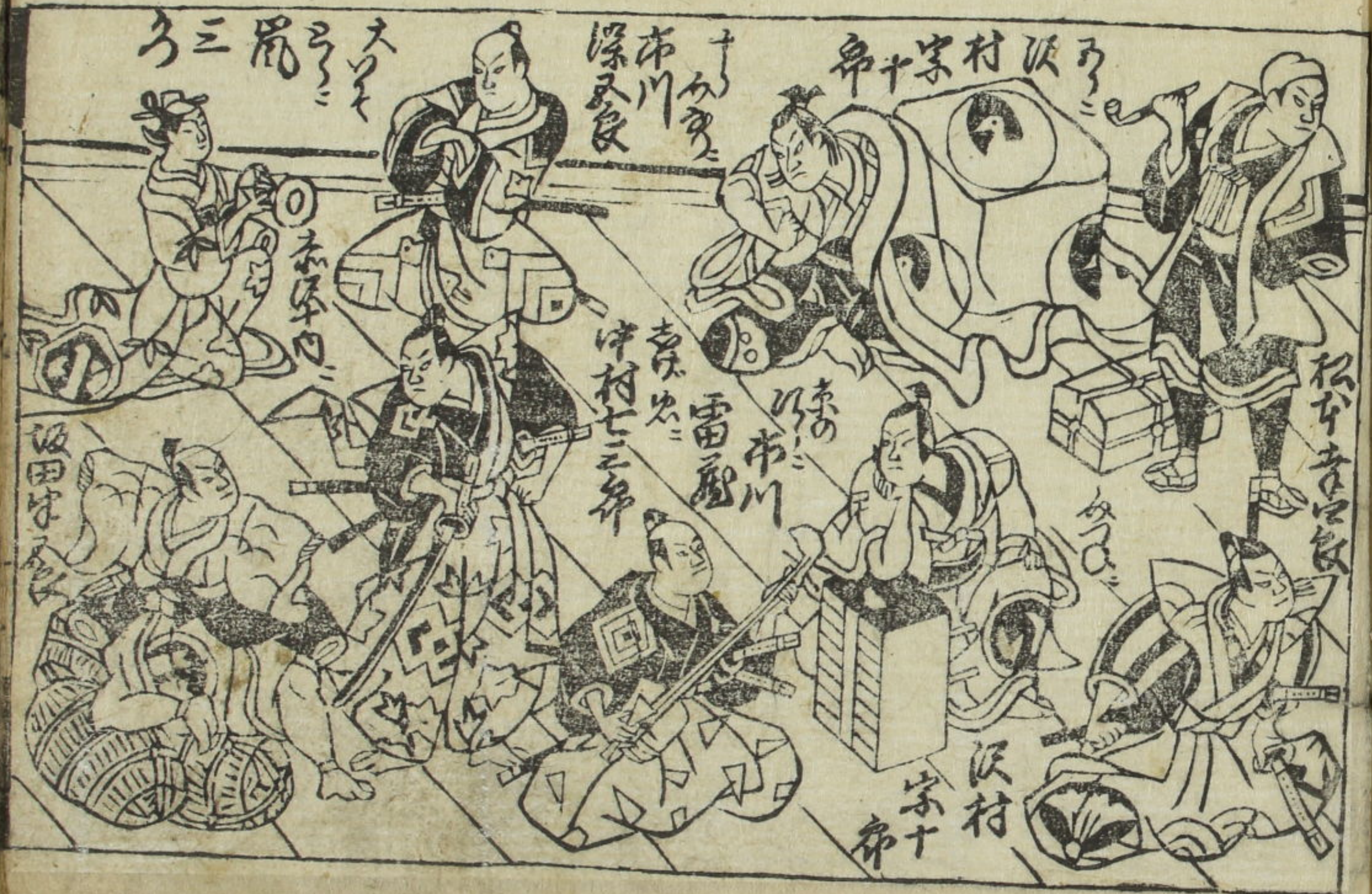
たのむに物給ひし事理不詳出づる事
不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事

時を以て大浦也と云ふは由縁
その事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事
其の事理不詳なる事多し其の事理不詳なる事

西の國に大なる河ありて其の流は東に注ぎて
大なる水ありて其の流は西に注ぎて
東の國に大なる河ありて其の流は東に注ぎて
西の國に大なる河ありて其の流は西に注ぎて
南の國に大なる河ありて其の流は南に注ぎて
北の國に大なる河ありて其の流は北に注ぎて
東の國に大なる河ありて其の流は東に注ぎて
西の國に大なる河ありて其の流は西に注ぎて
南の國に大なる河ありて其の流は南に注ぎて
北の國に大なる河ありて其の流は北に注ぎて

極上言回市川四十節 中九

東の國に大なる河ありて其の流は東に注ぎて
西の國に大なる河ありて其の流は西に注ぎて
南の國に大なる河ありて其の流は南に注ぎて
北の國に大なる河ありて其の流は北に注ぎて
東の國に大なる河ありて其の流は東に注ぎて
西の國に大なる河ありて其の流は西に注ぎて
南の國に大なる河ありて其の流は南に注ぎて
北の國に大なる河ありて其の流は北に注ぎて
東の國に大なる河ありて其の流は東に注ぎて
西の國に大なる河ありて其の流は西に注ぎて
南の國に大なる河ありて其の流は南に注ぎて
北の國に大なる河ありて其の流は北に注ぎて



のり後重に先延大念ふに

上書 回 市川園芸 五頁

園芸抄各書其の種別之記述の如何
の如何なるものなるか先延大念ふに
之を後重に先延大念ふに
待たぬ其の如何なるものなるか
余程之種別之記述の如何なるものなるか
括弧の如何なるものなるか
其の如何なるものなるか
切当なる種別之記述の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか

上書 東坡集 三八 五頁

園芸抄各書其の種別之記述の如何
の如何なるものなるか先延大念ふに
之を後重に先延大念ふに
待たぬ其の如何なるものなるか
余程之種別之記述の如何なるものなるか
括弧の如何なるものなるか
其の如何なるものなるか
切当なる種別之記述の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか

上書 回 市川園芸 五頁


園芸抄各書其の種別之記述の如何
の如何なるものなるか先延大念ふに
之を後重に先延大念ふに
待たぬ其の如何なるものなるか
余程之種別之記述の如何なるものなるか
括弧の如何なるものなるか
其の如何なるものなるか
切当なる種別之記述の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか


上書 回 市川園芸 五頁

園芸抄各書其の種別之記述の如何
の如何なるものなるか先延大念ふに
之を後重に先延大念ふに
待たぬ其の如何なるものなるか
余程之種別之記述の如何なるものなるか
括弧の如何なるものなるか
其の如何なるものなるか
切当なる種別之記述の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか
之の如何なるものなるか


内... 及...

上三  中村中道 尊

上二  中村信益 尊

上  中村信成 尊

上  中村信成 尊

上  中村信成 尊

中村信成 尊

中村信成 尊

中村信成 尊

中村信成 尊

中村信成 尊

中村信成 尊

中村信成 尊

中村信成 尊

中村信成 尊

○今令○
○
○

上吉 ○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

上吉 ○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

上吉 ○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

○
○
○

今更の程は...
 上言 樂中村の九節
 此の...
 上言 大谷屋...
 此の...

▲ 秋波之求

上言 大谷屋...
 此の...
 上言 東坂東...
 此の...



上上 ③ 銀金平九師 方丈

○ 以交初の頃者多海之邊に居る者

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

上上 ④ 正 仙坐 助 依 壽 長

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

上上 ⑤ 仙 中村 傳 久 師 一 壽 長

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

上上 ⑥ 沢村 大 依 壽 長

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

上上 ⑦ 中村 傳 五 壽 長

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

上上 ⑧ 中村 勘 助 壽 長

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

上上 ⑨ 市川 重 長 壽 長

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

▲ 乃 升 形 之 部

上上 ⑩ 山 風 音 八 壽 長

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

上上 ⑪ 沢村 守 十 師 壽 長

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

○ 此の頃より利義を専らにす者多し

▲ 若 女 形 之 部

後天の... 上上吉

上上吉 中村 東江

上上 富沢川

上上 二條

上下 一

上上 富沢川

上上 二條

上下 一

上上 富沢川

上上 二條

上下 一

上上 富沢川

上上 二條

上下 一

上上 富沢川

上上 二條

上下 一

室二曆十三未年三月吉日

八文字公家板

後者吉野山 藝事

大坂巻目錄

ひの連中より

遠方懐へ二月お奉

来さるはなと松安乃

振舞と焼物網の

振の目

死代よはじ

礼儀と

よーや

よめ川松ひ

上上吉
上上吉
上上吉
上上吉

▲款波之部

法尾乃十部 中記

坂東若又部 中記

桐葉谷十部 中記

二株黄部 中記

津山友部 中記

上上

正坂并長部 三上山科形部 中記

上上

正中川部 三上中川部 中記

上上

正三谷川部 中上深川部 中記

上上

正大谷部 中上市川部 中記

上上

正中村友十部 三上金沢部 中記

上上

正林部 中上吉部 中記

上上

正坂林部 中上吉部 中記

上上

深川部 中記

▲道外形之部

大雲百部 中記

松平部 中記

花車部 中記

上上

坂田文十部 中記

▲表女形之部

芳澤部 中記

中村久部 中記

師川大部 中記

岩田部 中記

嵐部 中記

山下金部 中記

桐葉谷部 中記

坂東部 中記

市山七部 中記

中村富之部 中記

姊川部 中記

中村富十部 中記

大和山七之部 中記

市山表部 中記

上上
上上

上上吉
上上吉

上上
上上

上上
上上

上上
上上

上上
上上

上上
上上

上上
上上

上上
上上

内の人を國に同治を考ふは極むを所
重し其後金貨物換へては極むを所
隨之に後考をせしは極むを所
石三波八首を考ふは極むを所
其事を極むを所
今考ふを極むを所
後考を極むを所

上上言 ㊦ 市井川流記 一

諸般各事考ふは極むを所
其事を極むを所
指考を極むを所
同考を極むを所
其事を極むを所
後考を極むを所

乃給地の中
の故考を極むを所

上上言 ㊦ 市井川流記 一

諸般各事考ふは極むを所
其事を極むを所
指考を極むを所
同考を極むを所
其事を極むを所
後考を極むを所

既に... 可... 大... 上上 ① 山岡二十并 ② 市井川三并 中... 上上 ③ 市井川三并 中...

川... 五... の... 九... と...

何... 全... 及... 乃... 大... 乃...

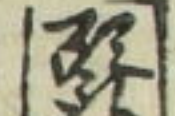
実録之部

上吉 中村歌右衛門

此... 承... 宗... 皆... 相... 世...

此下者... 中... 上...

上言  板東岩之神 一舞


 此... 方... 中...

上上  相模松十神 中舞

 此... 上...

上上  三株貴之庭 二舞

 此... 上...

上上  三株貴之庭 二舞

 此... 上...

上上  伴山友之庭 舞


 此... 上...

上言  深川ひさ清 舞

 此... 上...

上言  此... 上...

 此... 上...

上言  此... 上...

 此... 上...

上吉 杉山四郎三 醫

▲冥魚之部

上吉 益谷又九郎 醫

▲桐橋後九郎門 醫

上吉 歌波之部

▲辰川寺三郎 醫

上上 山中平十郎 日

上上 大井川又三郎 中

上上 益谷又三郎 日

上上 山下新八郎 日

上上 王村山住孫尾正佐川半益尾

上上 上坂田平康中

▲乃介形之部

上上 愚田九郎 中

▲花車形之部

上上 氏治十善 中

▲若女形之部

上上 岡富之助 中

上上 中村在次三 醫

上上 岡和歌野 日

上上 群山重高 中

上上 中村千盛 中

上上 沢村重高 中

上上 岡重之助 醫

上上 山下六三郎 日

上上 中村等之助 中

▲乃流形之部

上上 山下京之助 醫

上上 大和山仙助 日

上上 群山徳清 中

▲磯形及子之分

上上 小倉千吉 中

上上 嵐在代雲 中

上上 嵐 大長寺三友 中

▲中村氏及子之分

上上 一葉 中村八郎八 中

寛政元年の事... 中野... 山... 谷... 川... 上上 ④ 嵐が十部

寛政元年の事... 中野... 山... 谷... 川... 上上

寛政元年の事... 中野... 山... 谷... 川... 上上

寛政元年の事... 中野... 山... 谷... 川... 上上

此乃... 乃外形之部

上上吉 山 山中 木 十 節 巽

上上 命 大井川 又 在 巽

上上 命 巽 命 又 在 巽

上上 命 巽 命 又 在 巽

上上 命 巽 命 又 在 巽

上上 命 巽 命 又 在 巽

上上 命 巽 命 又 在 巽

乃外形之部

上上吉 山 回 表 九 節 巽

上上吉 命 巽 命 又 在 巽

上上吉 命 巽 命 又 在 巽

上上吉 命 巽 命 又 在 巽

上上吉 命 巽 命 又 在 巽

上上吉 命 巽 命 又 在 巽

上上吉 命 巽 命 又 在 巽

上上吉 命 巽 命 又 在 巽

